

組織

会長	三浦 直樹	(山王中学校)	幹事	小泉 水季	(旭川小学校)
副会長	松田 清悦	(河辺中学校)		伊勢 さおり	(岩見三内小学校)
	黒沢 淳	(日新小学校)		伊藤 知佐子	(秋大付属中学校)
事務局	中尾 裕子	(山王中学校)	会計	櫻田 麻莉恵	(外旭川中学校)
				秋山 流華	(大住小学校)

主な事業

教科研究会①(水曜研修)

会場；秋田市立千秋美術館
実施日；令和7年5月14日(水)

大森山動物園

第48回 親と子のふれあい写生大会
(大森山動物園と共催；審査日8月8日)

全市一斉授業研究会(小学校)

会場；築山小学校
実施日；令和7年11月5日(水)

秋田県児童生徒美術展秋田市審査

審査会場；仁井田小学校
審査日；令和7年12月6日(土)

教科研究会②(水曜研修)

会場；秋田市西部市民SC(ウェスター)
実施日；令和8年2月4日(水)



5月水曜研修の様子

教科研究会(水曜研修)

5月に行われた1回目の教科研究会は、改装工事を終えた千秋美術館の協力を得て、『おいしいボタニカルアート』展の鑑賞とギャラリートークが実施され、造形会員以外も含め30名が参加した。精密な植物画や繊細な食器類、さらに家具も含めたイギリスの伝統的なアフタヌーンティーの再現など様々な展示を実際に見て、学芸員の解説を聴いて、充実した鑑賞会だった。

2月の研修では、八洲学園大学特任教授の佐々木達之先生の講話会をオンラインで実施した。小・中学校の教員合わせて30名程が参加した。佐々木先生からは、次期学習指導要領も見据えながら、題材や授業についてご教授いただいた。授業を通して身に付けさせたい力や伸ばしたい力を押さえ、発達段階に合わせた題材の選定や指導方法を工夫することの大切さを、佐々木先生ご自身やたくさんの先生方の実践例を交え、分かりやすくお話していただき、非常に有意義な研修となった。

研究会(事業)の記録

○全市一斉授業研究会(小学校) 11月5日(水) 築山小学校 菅原 那美 先生
題材名「ことばから思いうかべて」(3年生)

今年度は、詩の言葉から感じたことや想像を膨らませ、表し方を工夫しながら表現する題材を实践する予定だったが、授業予定の学級が学級閉鎖となり、当日は提案授業を行うことができなかった。そのため、当日の協議会では、その前時の授業を撮影した映像を視聴し、意見交換を行った。

映像の中の子どもたちからは、形と色の組合せや、絵の具を混ぜたり水の量を調節するなど、様々な表し方を工夫し、感性や想像力を働かせ、自分のイメージをもちながら表現活動に取り組む様子が見られた。その後の質疑応答を経て、各グループごとに、本題材での指導の注意点や次時以降の効果的な指導法等について、それぞれの経験を踏まえながら話し合った。表現活動に取り組む生徒の様子を直に見ることができなかったことは残念であり、見たい活動がよく見えないという難点もあったが、映像を活用した協議会の一例として一定の成果はあったと思う。